

ひだまり事業所 事業報告書

1. 介護保険等事業 ※（ ）内数値は、昨年度1年間分の数値

居宅介護支援事業：利用者数	803人（714人）	居宅介護支援（要支援受託分）	274人
訪問介護事業：利用者数	951人（991人）、	件数	9,483件（10,552件）
訪問入浴事業：利用者数	183人（152人）、	件数	792件（572件）
通所介護事業：利用者数	447人（450人）、	件数	3,483件（3,625件）

※訪問介護の件数は、同一利用者の同一日における複数訪問は、1カウントのみ計上。

要介護認定度別人数

居宅介護支援（要支援受託分を含む）

	計	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	要支援1	要支援2
人数	1,077	291	234	90	94	94	143	131

訪問介護

	計	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	要支援1	要支援2	その他
人数	951	248	154	83	108	142	77	104	35

訪問入浴

	計	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	要支援2	その他
人数	183	0	34	2	28	94	0	25

通所介護

	計	介護1	介護2	介護3	介護4	要介護5	要支援1	要支援2
人数	447	192	171	27	16	0	32	9

2. 障害者総合支援事業

総合支援給付

人数	220人
身体介護	1858.5 h
家事援助	196.5 h
通院等乗降介助	0
通院介助（身有）	0
通院介助（身無）	145.5 h
同行援護	190.0 h
合計時間	2390.5 h

障害者訪問入浴サービス（町受託事業）

人数（人）	25
入浴回数	75

障害者地域生活支援（移動支援サービス）（町受託事業）

人数（人）	12
回数	12

縁の入浴支援事業（身体介護サービス）（滋賀の縁創造実践センター受託事業）

人数（人）	3
回数	9

3. 研修・調査研究等

事業所におけるサービス従事者のより適切な介助の資質向上を図るため定例研修会の開催（月1回）

滋賀県社会福祉協議会や東近江介護サービス事業者協議会をはじめとする外部への研修に積極的受講

利用者の在宅生活を支援するにあたり、その内容が複雑多岐にわたることから、各種研修会等への職員の参加を促すことで資質向上に努めた。

・訪問介護部会研修・通所介護部会研修・認知症実践研修・認知症をもつ人へのケアプラン研修・難病従事者研修会・感染症予防研修他

◎全体事項

当事業所内各事業に対する正規職員の緊急時対応における支援体制の確立

認知症重症化への対応に関わる職員の共通理解の促進

●訪問介護

認知症の高齢者が急増する中、可能な限り居家で生活ができるよう提供内容の研究

季節感や日時を感じてもらえる声かけ（行事・花・雪等）

疾病の専門的配慮をもって行う調理の研究

ひとり暮らしで寝たきりになった者の介護サービス提供方法

●訪問入浴介護

研修 定例担当事業内研修・感染症（インフルエンザ等）の対応のあり方・事故発生等緊急時の対応のあり方・入浴時の移動（横抱え・担架）について・在宅療養者に多い疾病と入浴ケアのポイント・安全入浴の基礎知識・腰痛防止、褥創予防、救急法、コミュニケーションについて

●居宅介護支援

研究 介護が必要になっても、できる限り住み慣れた自宅での生活が継続できるプランの研究、モニタリングの充実

介護者の不安やストレスを軽減できる専門職として、介護者の在宅介護への意識を変え、安心感を与えられるような関わり方の研究

●通所介護

特徴 利用者の自立支援に向けて、生活リハビリとしての動作援助・会話・体操・ゲーム・レクリエーション・創作活動等を通して、一日、楽しく過ごしていただく時間の提供に心掛けている。また、事業所内での手作りによる調理により、家庭的な雰囲気の中での食事を提供するように心掛けている。